

富山県における職業紹介事業の事業運営状況

- 平成 22 年度職業紹介事業報告書の集計結果について -

平成 24 年 3 月
富山労働局職業安定部
需給調整事業室

1 求職者の状況

○ 新規求職申込件数

新規求職申込件数は、有料職業紹介事業と無料職業紹介事業の全体として6,634件となっており、前年度の4,387件に対して、51.2%の増加となった。

(1) 有料職業紹介事業の新規求職申込件数

新規求職申込件数は、4,467件と前年度の2,252件に対して実数で2215件の増、率にして98.4%の増加となった。

イ ホワイトカラーの職業についてみると、「管理的職業」で15件と前年度の9件に対して、66.7%、「事務的職業」で1026件と前年度の242件に対して324.0%、「専門的・技術的職業」で321件と前年度の188件に対して70.7%の増加となった。

ロ その他の主な職業についてみると、「販売の職業」で101件と前年の7件に対して1342.9%、「生産工程・労務の職業」で461件と前年度の116件に対して297.4%、「配せん人」で1937件と前年度の954件に対して103.0%、それぞれ増加となった。

一方で、「サービスの職業」で76件と前年度の149件に対して49.0%、「マネキン」で20件と前年度の30件に対して33.3%、「家政婦(夫)」で106件と前年度の153件に対して30.7%、「調理士」で118件と前年度の125件に対して5.6%、それぞれ減少した。

(2) 無料職業紹介事業の新規求職申込件数

新規求職申込件数は、2,167件と前年度2,135件に対して実数で32件の増、率にして1.5%の増加となった。

2 求人の状況

○ 常用求人数

常用求人数は、全体として6,247人となっており、前年度の5,758人に対して

8. 5%の増加となった。

(1) 有料職業紹介事業の常用求人数

常用求人数は、2, 178人で前年度859人に対して、実数で1, 319人の増、率にして153. 6%の増加となった。

イ ホワイトカラーの職業についてみると、「管理的職業」で96人と前年度の13人に対して638. 5%の増、「事務的職業」で506人と前年度の78人に対して548. 7%増、「専門的・技術的職業」で718人と前年度の157人に対して357. 3%とそれぞれ増加した。

ロ その他の主な職業についてみると、「販売の職業」で175人と前年度の13人に対して1246. 2%、「サービスの職業」で91人と前年度の43人に対して111. 6%、「配せん人」で13人と前年度の9人に対して44. 4%、「生産工程・労務の職業」で369人と前年度の294人に対して25. 5%、「マネキン」で18人と前年度の17人に対して5. 9%それぞれ増加した。

一方で、「運輸・通信の職業」で7人と前年度の10人に対して30. 0%、「家政婦(夫)」で151人と前年の187人に対して19. 3%、「調理士」で34人と前年の38人に対して10. 5%それぞれ減少した。

(2) 無料職業紹介事業の常用求人数

常用求人数は、4, 069人と前年度4, 899人に対して実数で830人の減、率にして16. 9%の減少となった。

○ 臨時日雇求人延数

臨時日雇求人延数は、全体として202, 840人日となっており、前年度の166, 859人日に対して21. 6%の増加となった。

(1) 有料職業紹介事業の臨時日雇求人延数

臨時日雇求人延数は、200, 104人日となっており、前年度の164, 092人日に対して実数で36, 012人日の増、率にして21. 9%の増加となった。

(2) 無料職業紹介事業の臨時日雇求人延数

臨時日雇求人延数は、2, 736人日と前年度の2, 767人日に対して実数で31人日の減、率にして1. 1%の減少となった。

3 就職の状況

○ 常用就職件数

常用就職件数は、全体として1,196件となっており、前年度の813件に対して、47.1%の増加となった。

(1) 有料職業紹介事業の常用就職件数

常用就職件数は、648件と前年度の373件に対して、実数で275件の増、率にして73.7%の増加となった。

イ ホワイトカラーの職業についてみると、「管理的職業」で10件と前年度の9件に対して11.1%、「事務的職業」で113件と前年度の44件に対して156.8%、「専門的・技術的職業」で103件と前年度の67件に対して53.7%とそれぞれ増加した。

ロ その他の主な職業についてみると、「家政婦(夫)」で145件と前年度167件に対して13.2%、「マネキン」で20件と前年度の21件に対して4.8%それぞれ減少した。

一方で、「販売の職業」で32件と前年度の1件に対して3100.0%、「生産工程・労務の職業」で155件と前年度の32件に対して384.4%、「サービスの職業」で37件と前年度の12件に対して208.3%、「配せん人」で13件と前年の9件に対して44.4%、「調理士」で12件と前年の11件に対して9.1%それぞれ増加となった。

(2) 無料職業紹介事業の常用就職件数

常用就職件数は、548件と前年度の440件に対して24.5%の増加となった。

○ 臨時日雇就職延数

臨時日雇就職延数は全体として183,509人日となっており、前年度の171,467人日に対して7.0%の増加となった。

(1) 有料職業紹介事業の臨時日雇就職延数

臨時日雇就職延数は全体として183,082人日となっており、前年度の171,219人日に対して、実数で11,863人日の増、率にして6.9%の増加となった。

主な職業別で見ると、「事務的職業」、「運輸・通信の職業」、「調理士」、「生産工程・労務」、「配せん人」、「マネキン」で増加となったが、一方で、「専門的・技術的職業」、「家政婦(夫)」、「サービスの職業」で減少となった。

(2) 無料職業紹介事業の臨時日雇就職延数

臨時日雇就職延数は427人日と前年度の248人日に対して実数で179人日の増、率にして72.2%の増加となった。

4 職業紹介事業所数

許可・届出を受けた有料・無料事業所及び届出のあった地方公共団体、特別の法人無料職業紹介事業所

○ 職業紹介事業所数

平成22年度末日現在の職業紹介事業所数は、有料職業紹介事業所と無料職業紹介事業所を合わせて、170事業所、前年度比40.5%の増加となった。

これを有料及び無料の別で見ると、有料職業紹介事業所が116事業所、前年度比10.5%増であり、無料職業紹介事業所が54事業所、前年度比237.5%の増加となった。

○ 新規許可・届出のあった事業所数

平成22年度の新規許可・届出のあった事業所数は、有料職業紹介事業所の許可件数が18事業所、届出が36事業所の合計54事業所であった。また、事業を廃止したのは、1事業所であった。

5 手数料の徴収状況

手数料の徴収状況は、全体として328,935千円となっており、前年度の321,293千円に比べて7,642千円の増、率にして2.4%の増加であった。

その内訳は、上限制紹介手数料が100,475千円で前年度の109,201千円に比べ8,726千円の減、率にして8.0%の減少となっており、届出制手数料では200,720千円と前年の183,455千円に比べ17,265千円の増、率にして9.4%の増加となった。

また、求人受付手数料は13,688千円と前年度の11,797千円に比べて1,891円の増、率にして16.0%の増加となっており、求職受付手数料では14,052千円と前年度の16,840千円に比べ2,788千円の減、率にして16.6%の減少となった。

さらに、手数料全体に占める割合を見てみると、上限制手数料が30.5%であり、前年度の34.0%に比べて3.5ポイント減少したが、一方で、届出制手数料は61.0%となり前年度の57.1%に比べて3.9ポイントの増加となった。

なお、求人受付手数料及び求職者受付手数料が手数料全体に占める割合は、それぞれ4.2%(前年度3.7%)及び4.3%(前年度5.2%)であった。